



認定企業

08

吉玉精鍍 株式会社

所在地 延岡市大武町39番地24

業種 製造業

代表者 代表取締役 吉玉典生

社員一体の取組で 世界一頼りがいのあるめっき屋へ！

社員間のコミュニケーション形成やキャリアアップ支援などに積極的に取り組んでいる。また全社員での研修会や、誕生月にお祝いするなど「全員参加の一体経営」が行われている。



Q 取組の成果は？

- A. 所定外労働時間の削減を実現したほか、有給休暇やメモリアル休暇を取得しやすくなったという声があがっています。
- また「改善提案制度」では、無駄な作業の排除や仕事の効率化に効果がある提案が続々とあがり、年間100万円のコストダウンに繋がった事例もありました。

Q 今後の取組について

- A. ベテラン社員の知識や経験を活かすメンター制度の導入や60歳定年の延長を検討しています。また男性社員に対して、積極的に育児休暇の取得を呼びかけるほか、欠員に備えてお互いの仕事をカバーしあえるよう「多能工化」にも取り組んでいます。
- 「若手懇談会」では、社内のコミュニケーション不足が課題として上げられたため、全員参加型の研修会(1回目は日めくりカレンダーを制作)を実施しました。今後も社員の研修と教育に力を入れていく予定です。



Q 取り組むきっかけは？

- A. 有給休暇や育児・介護休暇、ハラスメント相談窓口など、制度自体は整っていましたが、新たな人材の確保・定着・育成へ繋げるため、各種休暇の取得率アップや所定外労働の削減などを目的とした制度の見直しに着手しました。



Q 取組の内容は？

- A. 有給休暇の取得率アップのために、申請書の取得理由欄を削除しました。また、有給休暇とは別に個人の記念日等で年2日使用できる「メモリアル休暇」にて、仕事以外の生活の充実に繋がれるようにしました。
- その他、所定外労働時間の一覧表を作成し、部の所属長と共有して業務の偏りを確認したり、ノー残業デーに制定した金曜日に社内放送により定時退社を促したりすることで、所定外労働の削減を図っています。
- また「仕事と生活の両立応援宣言書」や各種ハラスメント・メンタルヘルス相談窓口の設置などについてのポスターを社内に掲示することで、休暇を取得しやすく、早く帰りやすい風土を醸成しています。
- その他、係長以下の社員が部署ごとに社内の改善点を出し合う「改善提案制度」や「若手懇談会」を実施しています。その中で出された意見を会社の長期計画に採用し、成果によっては報奨金を支給するなど、若手社員の「働きがい」に繋がる取組を行っています。

VOICE
代表者の声



代表取締役 吉玉 典生

弊社は昭和21年創業で、前身は自動車修理工場でした。当時から同じ価値観・社会観を持つ仲間が集まる企業ユートピアを目指してきました。そこには地元根ざし、社員一体となってみんなが幸せになれるような良い会社をつくらうという志があります。

今後も「全員参加」「地域社会への貢献」の経営理念の下、毎年少しずつ成長を重ね、全社員に「この会社で働いてよかった。」と思ってもらえる、職場環境づくりに努めてまいります。